



6月 主題 『なんだろう』

主はわたしたちを造られた。 詩篇100篇3節

あるこう、あるこう♪

お集まりの時、保育者がリコーダーで「さんぽ」の曲を吹きました。リコーダーの音色が聞こえてくると、「これはなんだろう？」と不思議そうにリコーダーを見ていたり、ニコニコで聞いていたりする子もいました。

もう一人の保育者が、メロディーに合わせて手を叩きながら「歩こう、歩こう、私は元気～♪」と歌うと、子どもたちも一緒に手を叩いたり、立ちあがり部屋の中を歩き出す子もいました。

他にも「カタツムリ」や「アンパンマン」など子どもたちが好きな曲を吹くと、ところどころ歌ったり、体を揺らしたりしながらメロディーにのっている子もいました。

ある日、普段から「さんぽ」の歌には親しんでいるので、曲に合わせて音遊びをしようと鈴を用意しました。最初に保育者が鈴を鳴らすと、こあらさんたちはすぐにちょうだ～いと手を伸ばし、嬉しそうに手に持ち、音を鳴らし喜んでいました。「歩いてみよう！」と言って、保育者が鈴を鳴らしながら歩きだすと、後をついて一緒に歩く子達もいて、まるで行進のようで楽しい時間でした(^^♪



お返事はーい！

毎日、お名前呼びをしています。保育者がタンバリンを持ち、名前を呼ばれた子が叩いて鳴らしているのですが、こあらさん達はタンバリンを鳴らすのが好きで、名前が呼ばれるのを今か今かと待っています。中には待ちきれず、保育者の前に立ってスタンバイしている子も(笑)

苗字を聞くと自分の名前を呼ばれたと分かり、名前の途中で鳴らす子もいて、タンバリンを鳴らそうと張り切っている姿が、面白いやら可愛いです^_^